

## 事業所名 グループホーム憩

## 運営推進会議開催報告書

報告日 令和 3年 5月 27日(木)	
参加者(照会依頼含む)	議題
利用者 0名	1. 行事報告
利用者家族 0名	2. 行事予定
地域住民の代表者 3名	3. 身体拘束適正化検討委員会より
市職員 1名	4. 質疑応答
地域包括支援センター職員 1名	5. 次回開催予定日
事業所 4名	
会議録	
<p>新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から5月27日に開催を予定していましたが「グループホーム憩運営推進会議」は開催を中止とさせて頂きました。今後も安心して生活をして頂ける場所の提供ができるよう、マスクの着用や換気、手洗い、消毒を徹底して行う事で感染予防に努めて参ります。</p> <p>また、グループホーム憩では5月下旬に全職員にPCR検査を行い全員陰性であった事をご報告致します。今後も検査した際には都度、報告をさせて頂きます。</p> <p>1. 行事報告</p> <p>5月4日 女性利用者様の誕生日会を行い、皆様で手作りのケーキをお召し上がり頂きお祝いさせて頂きました。</p> <p>5月8日 母の日の行事として昼食に寿司を用意させて頂きお召し上がり頂きました。また、食前に職員から日頃の感謝の気持ちを込めて花をプレゼントさせて頂いた際には、どなた様も笑顔で受け取って下さいました。</p> <p>5月16日 夜間の火災を想定した避難訓練を行いました。火災発見から避難誘導完了まで8分11秒で行う事が出来ました。</p>	

## 2. 行事予定

6月・・・父の日、誕生日会

## 3. 身体拘束適正化検討委員会より

今回は「徘徊」をテーマに書面を配布し、内容を確認して頂きました。

## 4. 意見回答

- ・避難訓練の際に注意している事や工夫している事があれば教えてほしい。
- ・徘徊と思われる行動がみられた際に具体的にどのように対応をしているか。

また、職員間で気を付けている事があれば教えてほしい。（市役所高齢者福祉課様）

「実際の災害時に冷静な判断ができるようにする事」「職員、利用者様に適切な指示が出来る事」「避難時に生じる問題点を把握する事」の3つを目的とねらいとし、緊張感をもって訓練を行っています。また、訓練終了後には職員で感想や意見を出し合い、必要に応じて対策を講じる様に努めています。

徘徊につきましては、「徘徊がいけない」という考えを一人ひとりが持たない様にし、一緒に付き添い歩くだけでなく、徘徊をしても安全な環境整理に努めています。また、共に過ごし様々な作業などを共に行い関わりをもつことで精神的な安定を図る様に努めています。

- ・徘徊される利用者様に対応をとり、改善した事例はあるか。（地域包括支援センター様）

家事活動やレクリエーションへの参加をして頂き職員だけでなく他利用者様との関わりや役割を持って頂き満足感を得て頂く事で精神安定に努める様に日頃から対応をさせて頂いており、徘徊はなくなることはありませんが症状は軽減出来ているように感じられています。

- ・利用者様のコロナウィルスワクチン接種はどのように進んでいるか。（地域住民の代表者様）

事前にご家族様に接種希望確認をさせて頂き、往診医と日程調整を行い、6月1日に市役所高齢者福祉課様にコロナウィルスワクチンの手配を依頼させて頂いています。

・コロナ禍、高齢者施設でのクラスターも増えています。各自、感染防止に留意し終息を願うばかりです。(地域住民の代表者様)

5. 次回開催予定日 令和3年7月15日(木) 14時